

昭和大学歯学部アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

昭和大学歯学部は「至誠一貫」の建学の精神のもと、歯学を通して真心と情熱をもって医療の発展と国民の健康増進と福祉に寄与する優れた人材育成することを目的としています。歯学部のカリキュラムを修得し、卒業時に求められる能力を達成できる学生として、日々の学習と多様な経験の中から以下の能力を入学時まで身に付けている人を求めます。

1. 歯科医師となる明確な目的意識を持つ人
2. 本学に対する明確な志望動機を有する人
3. 高校の学業において、数学や理科（物理、化学、生物）などの自然科学と英語の基礎知識を持ち、国語、社会も幅広く履修した人
4. 種々の学習課題に自分で計画を立てて取り組める人
5. 他者を理解し、思いやりの心を持てる人
6. 責任をもって行動できる人
7. 社会に対する十分な理解と基本的なコミュニケーション能力を持つ人
8. 1年次の全寮制共同生活・学習に積極的に取り組める人

そのために、次のような選抜方針で入学試験を実施し、総合的に判定します。

【推薦入試】

1. 基礎学力テスト：英語、数学、理科（物理、化学、生物のうち2科目）の基本的な学力を有するか判定します。
2. 小論文：科学の基礎知識や良好な倫理観、問題文の読解力、および解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを判定します。
3. 面接：歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価します。
4. 提出書類：調査書および願書から推測される日常活動を考慮します。

【一般入試】

1. 学力試験：英語、数学、理科（物理、化学、生物のうち1科目）について十分な基礎学力を有するか判定します。
2. 面接：歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価します。
3. 提出書類：調査書および願書から推測される日常活動を考慮します。

【大学入試センター試験利用入試（A方式：センター利用入試）】

1. 学力試験：「大学入試センター試験」の結果をもとに、英語、数学、理科（物理、化学、生物のうち1科目あるいは物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目）について十分な基礎学力を有するか判定します。
2. 面接：歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価します。
3. 提出書類：調査書および願書から推測される日常活動を考慮します。

【大学入試センター試験利用入試（B方式：地域別選抜入試）】

一次試験は学力試験により行います。

1. 学力試験：「大学入試センター試験」の結果をもとに、英語、国語、数学、理科（物理、化学、生物のうち2科目）、地理歴史・公民「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択）について基礎学力が一定水準以上の人を合格とします。

二次試験は一次試験合格者を対象に小論文試験と面接試験を行います。

2. 小論文：科学の基礎知識や良好な倫理観、問題文の読解力、および解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを判定します。
3. 面接：歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価します。
4. 提出書類：調査書および願書から推測される日常活動を考慮します。

一次試験合格者の中から、小論文試験、面接試験を重視し、総合的に判断します。

【編入学試験】

大学の所定単位取得者および短期大学の卒業者に、歯学以外での知識や技能を活かして歯科医療における専門能力をより高める機会を提供することを目的として、2年次への編入学を実施しています。

編入学試験Ⅰ期

1. 基礎学力試験：英語または数学、理科（物理、化学、生物のうち1科目）の基本的な学力を有するか判定します。
2. 小論文：科学の基礎知識や良好な倫理観、問題文の読解力、および解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを判定します（編入学試験Ⅱ期では、小論文試験を実施しません）。
3. 面接：歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価します。
4. 提出書類：成績証明書および願書から推測される日常活動を考慮します。

編入学試験Ⅱ期

1. 学力試験：「大学入試センター試験」の結果をもとに、英語、国語、または数学、理科（物理、化学、生物のうち1科目あるいは物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目）について十分な基礎学力を有するか判定します。
2. 面接：歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価します。
3. 提出書類：成績証明書および願書から推測される日常活動を考慮します。